

船舶事故等調査報告書

平成23年2月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010横第208号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成22年10月21日 12時18分ごろ	
発生場所	愛知県三河港（豊橋） 豊橋市三河港大崎防波堤灯台から真方位298° 1.35海里付近 （概位 北緯34°44.3′ 東経137°18.2′）	
事故等調査の経過	平成22年10月21日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <small>イースタン エクスプレス</small> EASTERN EXPRESS（大韓民国）、8,813トン	
船舶番号、船舶所有者等	9299331（IMO番号）、PAN CONTINENTAL SHIPPING CO.,LTD.	
乗組員等に関する情報	船長、大韓民国籍、免状不詳	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか15人が乗り組み、三河港（豊橋）において、船首約4.50m、船尾約6.20mの喫水で、離岸作業中、平成22年10月21日12時18分ごろ、船底が浅所（水深約4m）に座洲した。 本船は、同日12時53分ごろ、タグボートにより引き下ろされた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西北西、風力 1 海象：潮汐 上げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、三河港（豊橋）において離岸作業中、船長が浅所における水深及び船位の確認を行って いなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が、三河港（豊橋）において離岸作業中、船長が浅所における水深及び船位の確認を行っていなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	